

第1学年

標準学力検査CRTの学年全体の結果（概要）

●平均得点率

※「関心・意欲・態度」をのぞく、国語4観点、その他3観点で集計。

教科	国語	社会	数学	理科
城田中	61.8	64	62.3	65.9
全国	67.4	63.9	61.9	68.9
全国比	92	100	101	96

●観点別得点率

教科	国語					社会				数学				理科					
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能	社会的・事象への態度	関心・意欲・態度	社会的・事象への態度	思考・判断・表現	資料活用・技能	社会的・事象についての知識・理解	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	自然事象への態度	関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能
城田中	63.0	64.2	59.4	57.6	65.5	70.8	61.7	67.1	63.3	65.2	50.4	69.6	66.7	72.7	59.9	75.8	61.9		
全国	65.8	67.6	68.0	62.4	71.2	67.5	63.1	65.0	63.7	64.3	50.1	67.1	68.6	70.5	60.9	79.2	66.5		
全国比	96	95	87	92	92	105	98	103	99	101	101	104	97	103	98	96	93		

【得点率】

（正答数÷満点数）×100で算出します。

※全問正解で100となります。

【全国比】

（城田中の得点率÷全国得点率）×100で算出します。

※城田中の平均得点率が全国の平均得点率と同じ場合は、全国比が100になります。

※城田中の平均得点率が全国よりも高い場合は、全国比が100より大きくなります。

【満点数（全問題数）】

国語：58問、社会：47問、数学：51問、理科：54問

※「関心・意欲・態度」を除く、国語4観点、その他3観点の問題数。

◇学年全体の状況

- 社会・数学では平均得点率が全国を上回っており、学年全体として小学校での学習内容の定着状況は全国平均以上と見られます。国語・理科では、平均得点率が全国をそれぞれ5.6ポイント、3.0ポイント下回っており、今後、授業や家庭学習で定着できていない学習内容の振り返りを行うことが必要です。
- 観点別得点率については、社会の「思考・判断・表現」と「知識・理解」、数学の「知識・理解」で全国の得点率を下回ってはいるものの差はわずかであり、その他の観点では全国を上回る状況が見られます。国語では全ての観点で、理科では「関心・意欲・態度」以外の観点で全国を下回っています。特に、国語の「書く能力」では、全国を8.6ポイント下回っており課題が見られます。
- ◎ 今後、これまで身に付けてきた学習内容を基盤として、学校と家庭の両者が、きめ細かく学習の見届けを行うとともに、できたことを認めてほめ、学習意欲、学習習慣を一層育てていくことが大切です。特に、国語の「書く能力」、「読む能力」、「知識・理解・技能」、理科の「知識・理解」の観点に視点を当てた学習を進め、基礎的・基本的な知識・技能の一層の定着につなげる必要があります。